



# 進路だより

平成29年10月20日

No.5

岡山県立岡山支援学校 進路指導係

HPアドレス <http://www.okasien.okayama-c.ed.jp/okayyo.htm>

寄宿舎では、小学部から高等部までの児童生徒が一緒に生活しています。その中で、たくさんの経験を重ね、生活に必要な力を身につけています。キャリア教育の視点からも、卒業後の生活がより豊かになるように、各学部と協力しながら次のような目標や方針で日々取り組んでいます。

## ◎寄宿舎キャリア教育の目標

各学部のキャリア教育を基盤とし、日々の生活を通して基本的生活習慣や社会性・自主性など、卒業後の生活を豊かにするための力を育てる。

## ◎指導の方針

- ・自分の身体を知り、健康や体力の保持・増進を図ると共に、基本的生活習慣の確立をめざします。
- ・興味の幅を広げ、余暇の充実を図りながら、コミュニケーション能力を高め、自分の思いを表現したり、伝えたりすることができる力を育てます。
- ・行事や係活動に積極的に取り組み、自主的・主体的に活動できる力を育てます。
- ・社会生活に必要な知識や行動を身につけ、社会の一員として生活する力を育てます。
- ・学部・保護者との連絡を密にして共通理解を図ると共に、一貫性のある指導・支援をします。

男子、女子の取り組みの一部を紹介します。

### ○女子の取り組み

「素敵なお大人になるために」をテーマに洗濯、身辺処理、入浴、整理整頓、マナーなどについて学習会を行い、個に応じた目標を立て、指導・支援をしています。



ハンガーを工夫することで、靴下をかぶせるだけで干せます。



洗濯をする時に注意することや洗濯物を干す時に大切なことを学習し、自分でできることをめざして頑張っています。

洗濯ばさみのひもを長くすると干しやすくなります。

学期に一度行われる部屋会食で、自分たちでメニューを考え夕食を作ります。

### ○男子の取り組み

自分の身体を知ることからはじめ、体力の保持・増進に努めると共に、工夫してできることを増やしています。



ストレッチや筋トレを計画的に行ってています。

ジエルボールの洗剤を使えば、片手で洗濯できます。



洗濯物を膝の上に置いてハンガーにかけたり、干す場所を低くしたりすることで、一人で干せます。

今回はごく一部の紹介でしたが、今後も卒業後をイメージした様々な取り組みを継続して行っていきたいと思います。